

19九計第176号
平成19年6月11日

福岡県 農政部長
佐賀県 県土づくり本部長
長崎県 農林部長
熊本県 農林水産部長
大分県 農林水産部長
宮崎県 農政水産部長
鹿児島県 農政部長

あて

九州農政局 農村計画部長

少雨における農業用水の節水について

今年の気候は、西日本を中心に少雨傾向で推移し、九州管内においては、河川流況が平年を下回る状況が続いており、主要な農業用ダムも同様に平年値以下の貯水量で推移しています。

特に、九州北部においては、6月6日に福岡管区气象台が発表した「少雨に関する九州北部地方気象情報」にもあるように向こう一週間は少雨状態を解消する降水はない見込みとされています。

これらのことを踏まえて、別紙の平成19年5月30日付け19九生第614号で通知された「少雨における水稻作の技術指導について」に基づき、各地域の条件や状況に応じた適切な節水等の水管理の対応が行われるよう、貴県管内関係者等への適切な指導をお願いします。